



## 2022年度入試状況



2022年度入試（現3年生が受験）の状況を整理しておきます。来年度以降にも関わる部分が多いので、1・2年生もよく読んでおきましょう。

### 18歳人口・大学志願者数

18歳人口は、昨年度が約114万人、今年度が約112万人と、約2万人減少しています。それを反映して、「大学入学共通テスト」の出願者も1万人以上減少しました。18歳人口は、しばらくは毎年2～3万人の減少が続きます。

一方、大学入学定員は、若干増加する見込みです。したがって、全体としては、大学入学はやや広き門になると思われます。ただし、中には早稲田大学のように、数年計画で定員を削減するところもあります。また、一般選抜から総合型選抜や学校推薦型選抜に募集人員をシフトする大学も多いので、自分の志望校の受験型ごとの募集人員を確認しておきましょう。

### コロナ禍は収束へ向かうか？

日本における新型コロナウイルス感染症は、現在、沈静化の方向にあります。（ヨーロッパなどでは、再び感染爆発が起こっているので予断は許しませんが…。）大学の授業もオンラインから対面中心に戻りつつあります。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、地元志向が強まり、東京の私立大学は多くが倍率を下げました。現在は感染も収束に向かいつつあり、東京の私立大学の人気も復活すると思われていますが、上記のように、18歳人口が減少しているので、極端に難化することは無いと思われています。ですから、第一志望は、安易に妥協せず、積極的にチャレンジする価値があると思います。

### 学部新設・改組の動き

学部（学科）の新設や改組の動きも見られます。2022年度の関東地区の主立った新設学部（学科）—改組を含む—を挙げておきます。こうした新設学部（学科）は、まだ認知度が低く倍率もそれほど高くないこともあるので、自分の志望系統だったら、併願校に加えることも考えてみましょう。

青山学院大 法学部（ヒューマンライツ学科）

國學院大 観光まちづくり学部（観光まちづくり学科）

順天堂大 医療科学学部（臨床検査学科・臨床工学科）

成蹊大 理工学部（理工学科-データ数理専攻・コンピュータ科学専攻・機械システム専攻・電気電子専攻・応用化学専攻）

武蔵大 国際教養学部（国際教養学科-経済経営学専攻・グローバルスタディーズ専攻）

帝京大 外国語学部（国際日本学科）

東京経済大 コミュニケーション学部（国際コミュニケーション学科）

二松学舎大 文学部（歴史文化学科）

神奈川大 建築学部（建築学科-建築学系・都市生活学系）

東海大 人文学部、児童教育学部、経営学部、国際学部、  
建築都市学部（建築学科・土木工学科）、  
文理融合学部（経営学科・地域社会学科・人間情報工学科）、  
農学部（農学科・動物科学科・食生命科学科）  
工学部（航空宇宙学科・機械工学科・機械システム工学科・電気電子工学科・医工学  
科・生物工学科・応用化学科）  
情報理工学部（情報メディア学科）、情報通信学部（情報通信学科）  
海洋学部（海洋理工学科-海洋理工学専攻・航海学専攻）

## キャンパスの移転

近年、郊外から都心へキャンパスを移転する動きが見られます。志望校が在学中に移転を計画しているか、確認しておきましょう。また、都心に移転すると、一般的に難易度は上昇します。以下、首都圏の移転予定の主な大学(学部)を挙げておきます。併せて学部改組を行うところもあります。

### 2022年度

東京理科大（工・工業化学） 神楽坂→葛飾

東海大（情報通信、観光、経営、国際、政治経済） 3・4年次 湘南（秦野）→高輪・渋谷

### 2023年度

中央大（法） 多摩（八王子）→文京区（茗荷谷）

神奈川大（理） 湘南（平塚）→横浜

### 2024年度

東洋大（生命科学、食環境科学） 板倉（群馬県邑楽郡）→埼玉県朝霞市

## 英語資格・検定試験利用入試

近年、私立大学では、英語資格・検定試験を入試に利用する大学が増えています。（「共通テスト」での利用は中止になりました。）利用できる試験も利用の仕方も、大学によってさまざまですが、自分の志望校が利用している場合は、自分にとって有利になるかどうか検討してみましょう。

## ルビコン河畔 ～進路コラム～

将棋に興味はなくても先日4つ目のタイトルを獲得した藤井聡太さんのことは判りますよね。2016年14歳でプロ棋士に昇進するとその後も快進撃を続け、数々の最年少記録を更新しながら今日に至ります。中学でプロとなった彼はそのまま高校へ進学。しかし活躍とともに学校との両立は困難と判断し、将棋に専念するために卒業直前に自主退学の道を選びました。才能に恵まれた特別な人の話と片付けるのは簡単ですが、君たちと同じ世代の高校生が真剣に悩み、そして最後は自分自身で決断した姿にすがすがしさを感じました。そういえば同じく将棋の羽生善治九段はかつて神童と注目され始めたころ、八王子の都立高校に通っていましたが、出席日数不足で通信制への転学を余儀なくされました。将来に関わる大きな決断を迫られたとき、あなたならどうするでしょう。人それぞれ、みんな違って当然ですが、やはり自分の思いはどこまで本気なのか。何度でも繰り返し、自分自身に問い続けることが大切です。

## 進路ニュース（11月に実施した主な進路関係行事等）

■ 実力テスト（1～3年） ■ 進路講演会（2年） ■ 看護医療ガイダンス（1・2年）